

2023 年度研修医募集要項

国家公務員共済組合連合会

浜の町病院

例年通り、試験、面接で選考を予定していますが、新型コロナウイルスの感染状況によっては、選考方法が変更となる可能性があります。

しばらく病院見学を中止していましたが、病院見学なしでも受験は可能ですし、選考に影響も与えません。

I はじめに

「教育を行わない病院は一流ではなく、進歩もない」 浜の町病院の臨床研修に関する理念です。研修医を教え育てることは大変労力がある仕事ですが、そのことにより私たち自身も成長させてもらっています。また、皆さんの若いエネルギーと向上心が病院全体を活性化します。1968年臨床研修指定病院の指定を受け50年が経過しました。積み重ねられてきた指導経験と日々磨きあげられているプログラムで、かならずや皆さんが満足できるような研修の成果が得られるものと確信しています。皆さんと一緒に勉強できることを念願しております。

II 病院の概要

当院は、国家公務員共済組合連合会が経営している病院です。病院設立当初は、国家公務員とその家族の健康保持を目的にスタートしましたが、診療内容と施設の充実とともに、現在は468床の急性期総合病院として36の診療科を持つ地域の中核医療施設としての使命を果たしています。

2013年に現病院に新築移転しました。地上9階、地下1階建てで、免震構造を採用し、大災害時にも機能する市民のための病院です。高層階からは、那の津大橋の向こうに志賀島や能古島が点在する博多湾が一望でき、最高の療養環境を備えています。

Ⅲ 研修の特徴

① 研修指導の伝統と実績があります。

1968年に臨床研修指定病院の指定を受け、約50年にわたり研修医を指導してきた伝統と実績があります。病院全体で研修医を育てる文化が定着しています。

② プライマリーケアから先進医療まで豊富な症例を経験できます。

Common disease から造血幹細胞移植のような先進医療まで、豊富な症例を経験することが可能です。2年間を通して月3-4回の副直があり、急患症例も十分にかつ丁寧に診療することができます。

③ 広範な分野の専門家をそろえています

心臓外科、小児外科以外のすべての科を有しています。内科は全分野の専門家をそろえており、腫瘍内科、膠原病内科、感染症内科など専門家が少ない分野も学会指導医や専門医の資格を有する専門家がいますので十分に勉強することができます。専門医であるとともに総合医であることを大切に考えており、内科認定医の上級資格である総合内科専門医資格を多くの内科医が持っています。

④ 外科のローテート3か月必修としています。

外科は選択必修の時代から3か月間の研修を必修としていました。将来のどの科に進もうとも、若い間に受けた外科研修は絶対に役に立つと固く信じています。実際に研修医からも大変好評です。また、全身管理や挿管に習熟するために麻酔科研修も必修としています（必修科目、働き方改革の関係で変更になる可能性があります）。

⑤ 総合内科の研修を必修としています。

Common disease から急患まで幅広い診療を経験できます。問診、身体所見の取り方、医師として必要な基本的手技等を基礎からしっかりと勉強することができます。

⑥ 自由で開放的な医局です。

高度な専門性を持った診療科に細かく分かれているにもかかわらず、診療科の間の風通しは極めて良く、自由で開放的な医局です。複数科の合同カンファレンスも多く、科を超えて気がねなく相談することができます。

⑦ 充実した学習環境を提供しています。

EBMに基づいた電子教科書 Up To Date、診療サポートツール DynaMed を導入しています。院内 LAN を介して、病棟、外来、医局で自由に使用することが可能です。

KKR 中央図書館と連携していますので、医学中央雑誌、PubMed で文献検索、閲覧、文献申込みが研修医室の自分の机で可能です。

⑧ シミュレーションラボセンターが利用できます。

高度なシミュレーターをそろえたシミュレーションラボセンターが院内にあります。シミュレーターを利用して心肺蘇生、気管内挿管、CV 挿入、急変対応等の多彩な技術指導を受けることができます。

⑨ カンファレンスが充実しています。

研修医向けに、病歴や身体所見の取り方、心電図、レントゲンの読み方、救急で良く遭遇する疾患の初期対応など多彩なカンファレンスを行っています。また、臨床推論に基づいた症例検討会も開催しています。

毎週救急総合診療カンファレンスを開催しています。

専門家による高いレベルのカンファレンスも多数開かれていますので、最先端の議論に触れることも可能です。

⑩ 積極的に学会発表を行います。

経験した貴重な症例は積極的に学会で発表してもらっています。2 年間の間に最低でも 1 回の学会発表を経験できます。

(新型コロナウイルス感染拡大に伴い、学会発表が困難なことがあります。)

⑪ JMECC (内科学会認定内科救急) を毎年独自開催しています。

内科専門医取得に必要な JMECC を毎年独自開催しています。

IV 研修責任者と施設の概要

1. 研修実施責任者

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院
教育部長 臼井 真 内科学専攻

2. プログラム責任者

浜の町病院臨床研修プログラム
健康医学センター長 高橋和弘 内科学専攻

3. 基幹施設

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院

連携施設

医療法人恵愛会 福間病院 (精神科)
福岡県精神医療センター 太宰府病院 (精神科)
早良病院 (地域医療)
千早病院 (地域医療)
いのさかクリニック (在宅医療)
シグマクリニック (在宅医療)
山茶花クリニック (在宅医療)
小さな診療所 (在宅医療)

4. 病院の概要

(1) 住所 福岡県福岡市中央区長浜3丁目3番1号
TEL (092)721-0831 FAX (092)714-3262
病院長 一宮 仁 外科

(2) 病床数 468 床

(3) 外来患者数

一日平均 約 625 人 (2021年度)

(4) 医師数 152 人 (2022年度)

内科	49	外科	14	整形外科	8	小児科	4	形成外科	4
産婦人科	11	脳神経外科	3	耳鼻咽喉科	5	眼科	2	皮膚科	2
泌尿器科	3	放射線科	6	麻酔科	8	救急部	2	病理	2
精神科	1	研修医	28						

(5) 認定施設

地域医療支援病院(福岡県)

地域がん診療連携拠点病院 (厚生労働大臣)

臨床研修指定病院(厚生省)

福岡県肝疾患専門医療機関(福岡県)

日本循環器学会認定循環器専門医研修施設認定

日本消化器病学会専門医制度認定施設

日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設

日本消化管学会胃腸科指導施設

日本肝臓学会認定施設

日本呼吸器学会認定施設

日本臨床腫瘍学会認定研修施設 (連携施設) 認定

日本神経学会専門医制度准教育施設認定

日本糖尿病学会認定教育施設認定

日本内分泌学会認定教育施設認定

日本透析医学会専門医制度認定施設認定

日本リウマチ学会教育施設認定

日本感染症学会研修認定施設

日本外科学会外科専門医制度指定修練施設認定

日本消化器外科学会専門医制度指定修練施設認定

日本乳癌学会認定施設認定

日本呼吸器外科学会専門研修連携施設

日本内分泌外科学会専門医認定関連施設

日本脳神経外科学会専門医制度指定訓練場所認定

日本整形外科学会専門医制度研修施設認定

日本皮膚科学会認定専門医研修施設

日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設 (皮膚科)

日本眼科学会専門医制度研修施設認定

日本頭頸部外科学会頭頸部がん専門医制度指定研修施設認定

日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設指定

日本生殖医学会生殖医療専門医制度研修連携施設認定

日本生殖医学会生殖医療専門医制度研修施設認定

日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設

日本泌尿器科学会専門医制度専門医教育施設認定

日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関認定

日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設指定

日本 IVP 学会専門医修練施設認定

日本麻酔科学会麻酔科認定病院
マンモグラフィ検診施設画像認定
日本がん治療認定医機構認定研修施設認定
日本医療薬学会医療薬学専門薬剤師研修施設
日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師研修施設
日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設
日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師研修事業研修施設
日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会認定インプラント実施施設認定
日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会認定エキスパンダー実施施設認定
日本骨髄バンク非血縁者間骨髄採取認定施設
日本骨髄バンク非血縁者間末梢血幹細胞採取認定施設
日本緩和医療学会認定研修施設
日本胆道学会認定指導医制度指導施設
日本造血・免疫細胞療法学会非血縁者間造血細胞移植認定診療科認定
日本造血非血縁者間造血細胞移植認定診療科認定
日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
日本血液学会認定専門研修認定施設
日本脳卒中学会一次脳卒中センター
日本膵臓学会認定指導施設認定
日本臨床衛生検査技師会精度保証施設
日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡認定施設
日本病院総合診療医学会認定施設
日本病理学会研修登録施設
日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設
日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設

[診療科別指導責任者]

膠原病内科	吉澤誠司 (副院長)	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本リウマチ学会指導医 日本消化器病学会専門医
血液内科	衛藤徹也 (内科統括部長)	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本血液学会指導医
呼吸器内科	前山隆茂	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本呼吸器学会指導医 日本呼吸器内視鏡学会指導医
循環器内科	臼井 真 (教育部長)	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本循環器学会専門医 JMECC コースディレクター
循環器内科	塩見哲也	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本循環器学会専門医 日本心血管インターベンション学会認定医 日本超音波医学会専門医
肝臓内科	具嶋敏文	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本肝臓学会専門医 日本消化器病学会専門医・指導医
消化器内科	山縣 元	日本内科学会認定医 日本消化器内視鏡学会専門医
消化器内科	尾石義謙	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医 日本消化管学会認定医・専門医・指導医 日本がん治療認定医機構認定医
内分泌代謝内科	堀内俊博	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本糖尿病学会指導医 日本内分泌学会指導医
腫瘍内科	草場仁志	日本内科学会専門医・指導医 日本臨床腫瘍学会専門医・指導医 日本癌治療学会認定医
神経内科	佐竹真理恵	日本内科学会指導医 日本神経学会指導医

腎臓内科	吉田鉄彦	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本腎臓学会専門医 日本透析医学会指導医
感染症内科 総合診療科	隅田幸佑	日本内科学会総合内科専門医 日本感染症学会専門医・指導医 日本化学療法学会抗菌化学療法指導医
乳腺内分泌外科	大城戸政行 (副院長)	日本外科学会指導医 日本消化器外科学会指導医 消化器がん外科治療認定医 日本乳癌学会指導医 日本内分泌外科学会内分泌外科専門医 マンモグラフィ読影認定医A
外科	植木 隆 (診療部長) (外科統括部長)	日本外科学会指導医 日本消化器外科学会指導医 消化器がん外科治療認定医 日本内視鏡外科学会 技術認定医 (大腸) 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
消化器外科	山元啓文	日本外科学会専門医 日本消化器外科学会指導医 消化器がん外科治療認定医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本胆道学会指導医
呼吸器外科	松本耕太郎	日本外科学会専門医 日本呼吸器外科学会専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
産婦人科	上岡陽亮	日本産科婦人科学会指導医 日本婦人科腫瘍学会 専門医
小児科	武本環美	日本小児科学会専門医・指導医 日本小児神経学会専門医 日本てんかん学会専門医
整形外科	馬渡太郎	日本整形外科学会専門医 日本リウマチ学会指導医
耳鼻咽喉科	玉江昭裕	日本耳鼻咽喉科学会指導医 日本頭頸部外科学会専門医・指導医 頭頸部がん専門医・指導医

脳神経外科	松角宏一郎	日本脳神経外科学会指導医 日本内分泌学会脳神経外科専門医
泌尿器科	小林 武	日本泌尿器科学会指導医 日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医 日本内視鏡外科学会腹腔鏡技術認定医 (泌尿器科腹腔鏡)
眼科	瀧 瑠美子	日本眼科学会専門医
皮膚科	竹内 聡	日本皮膚科学会専門医 日本アレルギー学会指導医
形成外科	松本大輔	日本形成外科学会専門医 日本マイクロサージャリー学会指導医
放射線科	角南俊也	日本医学放射線学会放射線診断専門医 マンモグラフィー読影認定医
麻酔科	加治淳子	日本麻酔科学会指導医
救急センター	田中 亮	日本救急医学会救急科専門医 日本集中治療医学会集中治療専門医
緩和医療内科	永山 淳	日本緩和医療学会認定医 日本小児科学会専門医
病理診断科	米田玲子	日本病理学会専門医 日本臨床細胞学会専門医

V プログラムの管理運営

研修管理委員会を毎月開催しプログラムを管理運営しています。

研修管理委員会の職務

- 研修医師の研修目標の設定と研修結果の評価
- 研修計画の作成
- 研修修了の認定
- プログラムの評価
- 研修医の労務管理
- 研修医に対する講義やカンファレンスの企画
- 研修環境の改善
- 初期のオリエンテーション
- 研修医師の募集

VI 研修医勤務要綱

1. 臨床研修医とは（以下研修医と云う）
ここで言う研修医とは医師国家試験合格後 2 年間の登録医をさします。
2. 教育責任者
当院における教育統括責任者は教育部長とし、各科部長が教育責任者となります。
3. 研修期間は 2 年間のスーパーローテーションです。
(必修科目変更や働き方改革のために変更の可能性があります)

1 年次

内科	外科	救急	産婦	精神
6か月	3か月	1か月	1か月	1か月

2 年次

地域医療	小児	救急	麻酔科	総診	選択
1か月	1か月	1か月	2か月	1か月	6か月

1 年次の内科研修は 2 か月おきに 3 科で研修します。

マッチング結果発表後に希望調査を行います。

2 年次の選択は全科より選択可能です。

2 年次の麻酔科のうち 1 か月は、気管内挿管や呼吸循環管理の救急を研修します。

2 年次の総合診療科で外来研修を行います。

4. 手当

(1) 手当月額

1年次	300,000円
2年次	310,000円

(2) 副当直手当 10,000円

(3) 社会保険・労働保険

保険協会管掌健康保険および厚生年金保険に加入

(4) 有給休暇

非常勤職員就業規則に準じ研修に支障のない場合に承認する

(5) 住居 有り

マンション 家賃 月 30,000円
(水道光熱費、駐輪費は個人負担)
結婚等の特別な理由がないかぎり全員入居

5. 勤務時間

月～金 8:30—17:15

休日 土、日、祝日

原則、時間外勤務の勤務命令は行わない

兼業(アルバイト)禁止

6. 当直

副直研修とする (月3～4回)

7. 医療損害賠償責任保険

病院として加入する

8. 外部の研修活動

学会・研究会への参加は指導医の許可を得れば自費で可能
演題が採用されれば参加費用を支給する

Ⅶ 研修医募集要項

公募（マッチング）

応募資格 2023年3月医師免許取得見込みの者

出願書類 履歴書（所定用紙を当院ホームページよりダウンロード）
卒業見込み証明書
成績証明書

願書受付期間 自 2022年 6月 1日
至 2022年 6月 30日（必着）

願書提出先 〒810 - 8539 福岡県福岡市中央区長浜3丁目3番1号
国家公務員共済組合連合会
浜の町病院 総務課 宛

選考日 2022年7月 4日（月）
2022年7月 8日（金）
2022年7月 11日（月）
試験 11時～12時
面接 13時から

終了時間は各試験日の受験者数により異なります。
3日のうちいずれかに受験していただくので、
希望日の順位を履歴書に記載してください。
選考日を連絡しますので必ず連絡先を明記してください。
選考日は先着順に決定します。

場所 浜の町病院もしくはKKRホテル博多
新型コロナウイルスの流行状況で会場を最終決定し応募者に連絡します。

浜の町病院
〒810-8539 福岡県福岡市中央区長浜 3-3-1
TEL. 092-721-0831

KKRホテル博多
〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院 4-21-1
TEL. 092-521-1361

選考方法 1) 書類選考 2) 筆記試験 3) 面接
マッチングにより決定

採用最終決定 医師国家試験合格発表後

願書提出について不明な点は浜の町病院総務課までお問い合わせください。
新型コロナウイルスの感染状況によって、選考方法が変更となる可能性もあります。
病院見学の有無は選考に影響を与えません。

定員

13名

採用時提出書類

- (1) 履歴書
医学部卒業年次を明記する。
- (2) 医師免許証 麻薬免許証 保険医登録票
医籍登録済証明書（本証）を提出する。
麻薬免許証及び保険医登録票は新規申請するので、所定の申請書に捺印する。
- (3) 誓約書 (所定の様式)
- (4) 身元保証書 (所定の様式)
- (5) 身上調書 (所定の様式)
- (6) 給与振込申込書 (所定の様式)
- (7) 健康診断書 (所定の様式)
- (8) ワクチン接種履歴が分かる書類
- (9) マイナンバー

VIII. 病院見学のご案内

新型コロナウイルス感染拡大に伴い長らく見学を中止しておりましたが2022年5月9日より病院見学を再開しております。見学ご希望の方はHPから申し込みください。
臨床研修に関する質問は下記のアドレスにお問い合わせいたします。

メールアドレス：kenshuu-kanri@hamanomachi.jp